

研究課題名	肝性骨症の研究
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター 消化器内科
研究責任者(職名)	市川 辰樹(主任診療部長)
研究期間	2021年8月2日 ~ 2026年6月30日
研究目的と意義	肝疾患と骨粗鬆症の関連が欧米では指摘されており、日本でもその評価が必要です。骨粗鬆症と肝疾患の関係が分かれば、肝の治療が骨にも有効なことがわかります
研究内容	●対象となる患者さん 承認日から2025年12月31日の間、肝疾患で当院通院中の患者さん
	●利用する情報 肝疾患の病名、生活習慣病の病名、年齢、肝疾患の病歴、性別、身長、体重、握力、骨粗鬆症で定期的に行われている骨塩定量検査、受診のさいに行われている採血検査(AST、ALT、血小板、アルブミン、Cr、CysG、LDL、HDL、TG、血清カルシウム、リン)、検尿
	●研究方法 骨塩量と採血データ、検尿のデータ、残った血清で、筋関連蛋白(フォリスタチン、ミオスタチン)の測定、肝疾患の病名、治療歴、性別、年齢との関連を検討します
問い合わせ先	所属：長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所：長崎市新地町6番39号 電話：095(822)3251 受付時間：月～金 9:00～17:00(土日祝日を除く)